

補助金・交付金チェックシート(No.1)

補助金名 (交付金名)	一時預かり事業運営費補助金	開始 年度	平成11年度
団体名	一時預かり保育実施認可保育所・認定こども園・幼稚園		
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	国：子ども・子育て支援交付金交付要綱 市：函館市一時預かり事業運営費補助金交付要綱		

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	<p>一般型 基本分：年間利用児童数300人未満1,600千円/300人以上900人未満1,763千円/900人以上1,500人未満3,173千円 加算分：利用料×A,B階層延べ利用児童数</p> <p>幼稚園型 基本分（児童1人あたり日額）：年間延べ利用児童数2,000人以上超の施設400円/日 2,000人以下(1,600千円÷年間延べ利用児童数) -400円</p> <p>休日分：800円/日 長時間加算分：超えた利用時間（2時間まで）100円/（2時間以上3時間未満）200円/（3時間以上）300円</p>
目 的	<p>(目 的)</p> <p>保育所等を利用していない家庭における保護者の疾病や災害，育児疲れによる保護者の心理的，身体的負担の軽減のため。</p>
・ 効 果	<p>(効 果)</p> <p>家庭において，保育することが一時的に困難となった児童を保育所，幼稚園および認定こども園において一時的に預かることで児童福祉の向上が図られる。</p>

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	自己資金	無償化分	計
		市	その他					
収 入	28	135,962		69,261		81,945	0	287,168
	29	157,404		81,130		79,421	0	317,955
	30	156,220		73,898		79,148	0	309,266
	元	152,517		50,497		85,004	25,798	313,816
	2	151,070		54,006		25,070	71,154	301,300
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等			計
	28	228,736		58,432				287,168
	29	249,097		68,858				317,955
	30	262,174		47,092				309,266
	元	265,248		48,568				313,816
	2	255,582		45,718				301,300

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	一時預かり事業運営費補助金
----------------	---------------

○基本的視点の再チェック

基本的視点		適	不適	説明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保育所等を利用していない保護者のやむを得ない事情によって、保育所の開所時間中に、一時的に乳幼児を保育所等で預かることができる当該事業は、市民のニーズも高く、市民生活の向上に寄与するなど、公益性が高い。(国の補助基準に基づき補助している。)
2	必要性(補助しなければならない事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	施設型給付費の対象範囲外で、利用者との契約に基づき実施する事業であり、保護者負担の軽減を図るためにも、補助の必要性は高い。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	保護者負担の上乗せを求めず、自立した運営が困難な事業であることから、自主性の視点は、当該事業には合致しない。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	当該事業の運営に対する支援であり、補助が最も適切な方法である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財政的視点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	国の補助基準に基づき、一時的に保育が必要な子どもを保育する人件費補助であることから、補助対象経費の1/2以内にはならないものである。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	一時預かり事業運営費補助金
----------------	---------------

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

当該事業を利用している保育所, 認定こども園, 幼稚園数 および 延利用児童数

(達成状況)

平成28年度	一般型	実施施設数	35施設	有料延べ利用件数	10,964件	無料延べ利用件数	899件
	幼稚園型	実施施設数	40施設	延べ利用件数	143,624件		
平成29年度	一般型	実施施設数	36施設	有料延べ利用件数	9,262件	無料延べ利用件数	1,391件
	幼稚園型	実施施設数	45施設	延べ利用件数	165,460件		
平成30年度	一般型	実施施設数	32施設	有料延べ利用件数	9,119件	無料延べ利用件数	819件
	幼稚園型	実施施設数	49施設	延べ利用件数	177,842件		
令和元年度	一般型	実施施設数	29施設	有料延べ利用件数	7,939件	無料延べ利用件数	800件
	幼稚園型	実勢施設数	49施設	延べ利用件数	182,768件		
令和2年度	一般型	実施施設数	29施設	有料延べ利用件数	5,252件	無料延べ利用件数	77件
	幼稚園型	実勢施設数	49施設	延べ利用件数	179,340件		

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。



(評価)

- 十分効果をあげている
- 一定の効果をあげている
- 効果が疑問である
- その他

(理由)

○今後の方向性

<input checked="" type="checkbox"/>	現行のまま補助を継続
<input type="checkbox"/>	見直したうえで補助を継続
<input type="checkbox"/>	廃止
<input type="checkbox"/>	その他

(見直しの内容)

(見直しの時期)

(廃止の理由)

(その他の内容)

(廃止の時期)

○終期の設定

終期設定
令和 5 年度

<input type="checkbox"/>	終期到来により廃止
<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来時に再検討

次回チェック年度(予定)
令和 5 年度